



協賛：日本物理学会、電気学会、電子情報通信学会、日本化学会、電気化学会、高分子学会

## ～ 有機薄膜太陽電池の最前線 ～

近年、有機薄膜太陽電池の効率は日進月歩の勢いで飛躍的に向上しており、実用化の目安となる 10%を超えるようになっています。そこで M&BE 分科会では、めまぐるしく進展する有機薄膜太陽電池の最新動向、さらなる高効率化のために必要な新規材料・素子構造の開発指針、高効率化のための最新の評価・分析手法、さらには高効率化の理論限界までも含めた包括的な情報を提供する場として、本講習会を企画します。

日時： 2013 年 11 月 11 日（月）

場所： 京都テルサ 大会議室

京都市南区東九条下殿田町 70 番地 <http://www.kyoto-terrsa.or.jp/access.html>

### ■ プログラム

2013 年 11 月 11 日（月曜日）	
9:55 ～ 10:00	～開会の挨拶～ 京都大学・大北英生
10:00 ～ 11:00	有機薄膜太陽電池の最新動向【基調講演】 京都大学・吉川暹
11:00 ～ 11:40	高効率有機薄膜太陽電池の材料開発 東レ株式会社・渡辺伸博
	～昼食～
13:00 ～ 13:40	有機太陽電池材料開発～分子設計の考え方～ 京都大学・若宮淳志
13:40 ～ 14:20	高移動度共役高分子を用いた有機薄膜太陽電池 理化学研究所・尾坂格
	～休憩～
14:40 ～ 15:20	白色 TRMC 法によるデバイスレス評価と材料設計 大阪大学・佐伯昭紀
15:20 ～ 16:00	低エネルギー逆光電子分光法による有機半導体の LUMO 準位の精密測定 京都大学・吉田弘幸
	～休憩～
16:20 ～ 17:00	高効率な光電変換を目指した有機界面構造設計 理化学研究所・但馬敬介
17:00 ～ 17:40	有機薄膜太陽電池の限界効率に向けて 産業技術総合研究所・吉田郵司
17:40 ～ 17:45	～閉会の挨拶～ 理化学研究所・但馬敬介
18:00 ～	懇親会

### ■ 参加費・テキスト代（消費税含む）

	一般	学生
M&BE 分科会個人会員	6,000 円	3,000 円
応用物理学会・協賛学会個人会員 または M&BE 分科会賛助会員	8,000 円	*4,000 円
上記以外	*10,000 円	*5,000 円

\* 予めご入会頂けると同額あるいは割安でご参加頂ける場合がありますので、この機会に M&BE 分科会へのご入会をご検討下さい。  
 詳しくは下記分科会担当（上村）までお問い合わせ下さい。

\*\* 懇親会参加費：実費 4,000 円／当日お支払い下さい。

■ 定員：120 名

■ 申し込み方法：

M&BE 分科会ホームページよりお申し込み下さい

<http://annex.jsap.or.jp/support/division/MandBE/sym/index.html>

■ 申し込み〆切：10 月 31 日

■ 内容問合せ先：

大北英生（京都大学）

E-mail: [ohkita@photo.polym.kyoto-u.ac.jp](mailto:ohkita@photo.polym.kyoto-u.ac.jp)

■ 参加問合せ先：

応用物理学会 分科会担当 上村さつき

E-mail: [divisions@jsap.or.jp](mailto:divisions@jsap.or.jp)

■ 講習会世話人：

大北英生（京都大学）

但馬敬介（理化学研究所）

田中仙君（近畿大学）

嘉治寿彦（分子科学研究所）